



小林 克行 (民声クラブ)

アフターコロナに向けた まちづくりについて

環境整備について

問 磯部温泉街やその周辺では、臭いの問題が旅館や地域の方を悩ませている。毎日ではないが、一度発生すると窓も開けられず外出もはばかられる。コロナ終息前に解決すべき問題では。

答 平成26年8月に相談を受け、磯部駅、足湯、頌徳碑で毎週午前や午後には臭気を計測しています。本年4月から夜間や早朝の時間帯についても、計測を始めています。

問 この問題は地域の方や民間だけで解決できる問題ではない。被害を被っている関係者、団体等と意見交換し、行政としてしっかり取り組むべきでは。

答 今後も定期調査を実施し、群馬県や観光業界関係者、自治会等と情報共有を図り、問題解決に向けて連携して取り組みます。

地域活性化について

問 最近クラウドファンディング



臭いに悩まされる磯部温泉街(足湯)

グを活用し資金集めをする団体や事業者も多く、今後も更に利用が増えると考えます。相談窓口の設置や手数料補助など、行政として支援していく考えは。

答 他市での支援の事例もあるので、調査研究します。

行政の効率化について

問 マイナンバーの普及率の目標は。

答 令和3年5月末現在、申請率は33・3%です。令和4年度末までに交付率9割を目指します。



よこ 葉子 (公明党)

福祉支援・ワクチン接種の推進・ 有害鳥獣対策について

障がい者支援について

問 人工内耳用音声信号処理装置の買い替えやボタン電池購入助成の考えは。

答 補助のあり方については、今後検討を進めます。

問 他害、自傷行為を繰り返す強度行動障がい者家族からの相談対応は。

答 相談支援事業所と協力し施設入所に向け協議を行っています。
ヤングケアラー支援について

問 家族の介護や幼い兄弟の世話に追われる子どもヤングケアラー支援は。

答 把握した場合は、関係機関が連携し寄り添った支援をします。
新型コロナウイルスワクチン接種について

問 進捗状況とライン予約支援は。

答 6月18日現在、集団接種492人、個別接種9165人です。医療従事者、消防職員や施設入所者等は概ね完了しています。

带状疱疹ワクチン接種について

問 50歳台から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症すると言われる带状疱疹ワクチン接種の助成は。

答 頭部から顔面に起こることもあり、重症化すると視力障害、失明に至ることがあります。高額なワクチンですので、今後の動向を参考に検討します。

その他、肺炎球菌ワクチン接種、有害鳥獣対策について質問しました。



人工内耳用スピーチプロセッサ